



# 関中学校だより

第1号 平成29年4月18日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

平成29年度がスタートしました。よろしくお願いします。

校長 勝亦章行



満開の校庭の桜と校舎

新入生 168 人を迎え、全校生徒 518 人（14 学級）で、平成 29 年度が始まりました。関中学校は、今年度で、開校 42 年目です。

今年の学校経営のスローガンは、「人権尊重を重視し、地域・保護者・生徒からより一層、信頼される学校を目指す」です。

地域の中にある公立中学校の一角として、地域の中にあり、地域と共にあり、地域に助けられて存在する学校という意識を忘れずに、地域に住む生徒の健全育成のために頑張ります。

今年度もよろしくお願いいたします。

さて、今年度は、昨年度より実施された「新たな3学期制」の2年目にあたります。改めて「新たな3学期制」のよさを生かした学校経営を行います。そのよさは、通知表を3回（2学期制では2回）出すこと

新たな3学期制とは・・・

学びの連続性やきめ細かな指導と評価、子供と教師が向き合う時間的ゆとりなどを充実できる2学期制のよさと、長期休業日ごとに学期が区分され、学校生活にリズムをつけやすい3学期制のよさを生かした学期制の事です。（練馬区教育委員会リーフレットより）

1 学期 4 月 6 日～7 月 20 日

4 月 6 日は、1 学期始業式。7 月 20 日は、1 学期終業式であり、通知表を渡す

2 学期 7 月 21 日～12 月 25 日

9 月 1 日は、2 学期始業式。12 月 25 日に、2 学期終業式であり、通知表を渡す。

3 学期 12 月 26 日～3 月 23 日

1 月 8 日は、3 学期始業式。3 月 23 日は、修了式であり、通知表を渡す。

だと思えます。生徒に現在の学力を確認してもらい、よい面を更に伸ばす。不足している面は補足補充する。評価と指導の一体化、次の学習につなげる評価評定を行います。

1 学期 期末考査 6 月 20 日～22 日

2 学期 中間考査 9 月 20 日～21 日 期末考査 11 月 15 日～17 日

3 学期 期末考査 2 月 26 日～28 日

## 4 月・5 月 行事予定

日	曜	予定
6	木	着任式・始業式
7	金	第 43 回入学式 1 年保護者会
10	月	学年時間割始 新入生歓迎会 ハートタイム始
11	火	給食開始、部活動 説明会、心の相談 員来校
12	水	職員会議
13	木	生徒会各種委員会、 運動会実行委員会、 S C 来校、P T A 本部会
14	金	3 年保護者会
17	月	全校朝礼、2 年保 護者会、生徒写真 撮影、小中連絡会
18	火	1 年保護者会 3 年全国学力調査 心の相談員来校
19	水	眼科健診、校内研 修会、予算委員会
20	木	1 年内科健診 S C 来校
21	金	身体計測、生徒会 中央委員会
24	月	生徒会朝礼、2 年 内科健診、P T A 第 1 回委員会、P T A 委員総会
25	火	生徒委員会、運動 会実行委員会 1 年心臓検診
26	水	耳鼻科健診、職員 会議
27	木	S C 来校、尿検
28	金	離任式
29	土	昭和の日（祭日）
5 月		
1	月	開校記念日、全校 朝礼、評価評定保 護者説明会、部活 動保護者会
3	水	憲法記念日（祭日）
4	木	みどりの日（祭日）
5	金	こどもの日（祭日）
8	月	朝礼、教育実習始 運動会練習始
9	火	生徒総会
10	水	区中研一斉部会
11	木	P T A 運営委員会 P T A 総会
20	土	運動会
29	月	3 年修学旅行始
31	水	3 年修学旅行終

目指す学校（関中学校教育目標）は、以下の通りです。

教育目標	・心豊かに 体を健やかに ・考える力を伸ばし 友人と助けあう	・行動は自主的に 責任を果たす
目指す学校	人権尊重を重視し、地域・保護者・生徒からより一層信頼される学校を目指す！ そのために、「学びの場」「成長する場」を保证する学校であること	

平成29年度では、以下の取り組みを行います。

### （1）生徒のいのち（命）を第一に考えた教育活動を大切にします。

自分のいのち（命）を大切にすることは、友人などの他人のいのち（命）を大切にすることにつながります。それは、人権尊重の精神につながっていくと考えます。

互いに認め合いながら、相手を思いやることができる生徒を育てれば、人権侵害である「いじめ」を防止することになると考えます。

具体的には、道徳の時間の充実、道徳授業地区公開講座の充実を図ります。6月11日の道徳授業地区公開講座では、「いのち（命）の大切さ」をテーマに実施します。また、学校行事（関中四大行事：運動会・合唱コンクール・マラソン大会・学習発表会）の取り組み過程での生徒間での助け合い、励まし合う活動を大切にします。

### （2）人権作文参加校として、生徒に人権についての考えを深めさせる教育活動を展開します。

今年度は、関中学校を含め6校が人権作文参加校として指定を受けました。6月2日（金）に人権擁護委員の方より人権啓発講話を聞き、その後人権作文に取り組みます。

特に「いじめ」は、人権侵害であり決して許すことはできません。万が一、いじめが発生して場合には、いじめを受けている生徒を最優先にした指導を行います。また、ふれあい月間（いじめ防止強化月間 6月・11月・2月）を活用し、いじめ防止に努めます。友人関係のトラブルがいじめとにならないように指導をしていきます。

体罰は禁止されています。関中では「ことばで育てる関の翼」という体罰ゼロ宣言を定めています。

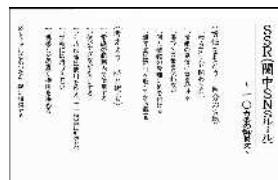


### （3）授業時数の確保を図ります。

- ・学習発表会（3月10日、土曜日に実施）の月曜日の代休は、とりません。
- ・各教科は、年間指導計画を作成し、未履修がないよう指導します。
- ・授業時数を確保しながらも、7月と12月（3年生は10月も）に全学年で、三者面談を実施します。生活指導面、学習指導面で三者面談は重要だと考えるからです。

### （4）関中学校SNSルールの周知に努めます。

昨年度関中の生徒会を中心に作成した「関中学校SNSルール」を、常々生徒に確認させ、SNSによるトラブル防止に努めます。各家庭でも、スマホや携帯電話等の使用について話し合い、家庭内でのSNSルールを決めて下さい。なお、スマホや携帯電話やゲーム機等の関中学校への持ち込みは、厳禁です。学校に持ち込んだ場合は、取り上げて保護者の方に返します。ご協力、よろしくをお願いします。



### （5）「読書活動」を充実させます。読書活動を関中学校の教育活動の大きな柱とします。

今年度も学校図書館支援員の配置を受けました。学校図書館担当教師、学校図書館支援員、生徒会図書委員会、PTA図書ボランティア、文化図書ボランティア部が連携し、読書活動を充実させていきます。学校図書館利用生徒数15,000人、貸し出し冊数3,000冊を目指します。ハートタイム（朝読書）の年間を通して実施します。今年度も全校で4,000冊以上の読破を目指します。数値目標より大切なのは、生徒が読書が好きになることです。読書は、学習の基礎であり、豊かな心を育てます。

### （6）確かな学力の定着を図ります。

今年度も数学の少人数授業、英語の区学力支援講師の配置を受けました。数学は、2年生と3年生で習熟度別の少人数授業を行います。教員の授業力を高め、生徒の確かな学力の定着を図ります。英語のALTを有効活用していきます。

### （7）2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての取り組みの実施

東京都教育委員会では、都内小中学校で、昨年度より「オリンピック・パラリンピックに向けての取り組み」を実施しています。関中学校でも、各教科、総合的な学習の時間を活用して、オリパラ教育2年目。さらに充実した取り組みを目指します。

### （8）理科室の改修を行います。

昨年度、プールの全面改修と東校舎のエアコン改修が終わりました。今年度は、理科室の改修工事を行います。環境整備を図っていきます。

(9) 関中学校の「あ・い・う」4月17日の全校朝礼で、関中の「あ・い・う」について生徒に話をしました。

「あ」・・・あいさつを大切にしよう。あいさつができる関中生になろう。  
「い」・・・一所懸命に勉強しよう。みんなで勉強しよう。教え合おう。  
「う」・・・美しい環境を維持しよう。しっかり掃除をしよう。環境は人をつくる。

(10) 小中一貫教育実践校として、石神井台小学校、関町北小学校と連携を今年度も行っていきます。

## ハートタイム（朝読書）を年間を通して実施

関中学校では、「朝読書」を「ハートタイム」と言っています。年間を通して実施します。すでに4月10日より、午前8時25分～35分（10分間）各教室で行っています。

### ハートタイム（朝読書）の原則

**自分の好きな本を、全校一斉に10分間、読書をする。**

- ・マンガ、雑誌、教科書は、認めていません。本は自分で用意します。
- ・全校朝礼、生徒朝礼、定期テスト当日、運動会や合唱コンクールの朝練習があるときは、実施しません。

### ハートタイム（朝読書）のねらい

- (1) 読書活動により、落ち着いた時間を過ごすことで、生徒の心の安定を図り、心（ハート）を育てる。
- (2) 読書活動を通して、思考力・判断力・表現力を育てる。
- (3) 読書に親しませ、自ら進んで本を読む生徒を育てる。

以上の3つをねらいとしていますが、さらに読書を通して「読解力が身に付く」「新たな知識が得られる」「自らの生き方や在り方を考える」ことにもつながります。

朝の10分間ですが、たかが10分間、されど10分間です。年間を通せば30時間ほどになります。一度に30時間読書をするのができませんが、毎日10分間読書することは可能です。



朝読書をする関中生（左：1年生 右：2年生）

関中学校では、学校図書館支援員（関口聡子さん）が配置されています。また、PTAの図書ボランティアの協力で学校図書館がよく整備され開館時間を長くすることができます。生徒も読書だけでなく自習室としても活用しています。生徒会図書委員会も頑張っています。そして、部活動の一つとして「文化図書ボランティア部」があります。ハートタイムの年間実施とともに、読書活動の充実を図っています。

昨年度は、全生徒で1年間でハートタイム（朝読書）で、4019冊を読破しました。一人平均7冊以上になります。

知識人や偉人も読書について次のような言葉を残しています。

「読むことは、考えることであり、知識は忘れたところに知恵となる。」 松原 治（日本の実業家）

「すべて良き書物を読むことは、過去の最もすぐれた人々と会話をかわすようなものである。」  
デカルト（哲学者）

第43回 入学式（4月7日 金曜日）



第43回入学式（関中体育館）



新入生誓いの言葉



副校長紹介、1年教員紹介

第43回入学式が平成29年4月7日（金）午前9時30分より、本校体育館で挙行されました。  
春爛漫の佳き日に、男子82人、女子86人、計168人（5学級）の新入生を迎えました。  
雨も心配されましたが、学級ごとの記念写真も校庭で桜を背景に撮影することができました。新入生のみなさん、入学おめでとう！

新入生歓迎会（4月10日 月曜日）



アーチをくぐり新入生の入場



ウインドアンサンブル部の演奏



上級生からの花鉢の贈呈



生徒会活動の説明（役員より）



生徒会役員からの新1年生の先生方へのインタビューの様子



生徒会主催の新入生歓迎会が4月10日に開催されました。

第1部では、ウインドアンサンブル部の演奏・上級生からの歓迎の言葉と花鉢の贈呈・全校で関中校歌斉唱・新入生からのお礼の言葉がありました。

第2部では、生徒会役員や旧生徒会各種委員長から生徒会活動についての説明があり、最後に恒例の「くす玉割り」が行われました。



平成29年度 今年度、開催する部活動の紹介（4月11日 火曜日）

部活動紹介が、4月11日（火）体育館で開催されました。今年度開設される部活動は、運動部9部、文化部が10部、合わせて19部です。

「部活動」は、小学校にある「クラブ活動」とは異なります。教育課程外の活動であり、必ず部活動に入部しなければならないものではありません。入部するかしないかは、生徒本人が決めることとなります。保護者の同意は必要となります。

さて、部活動が成立するためには、「部活動顧問がいること。（必ず教職員）」 「部活動に入部する生徒がいること。」 「活動する施設があること。」そして、部活動顧問会（全教員）の承認が必要となります。

部活動は、教育課程外の活動ではありますが、価値ある教育活動と考えています。校長としては、関中学校の教員に、生徒のために何か一つ以上部活動の顧問になるよう求めています。関中学校の教員は、何かしらの顧問になっています。長期休業中を除き、部活動は放課後の活動です。部によっては、土曜日・日曜日にも行う部活動もあります。保護者のご理解とご協力をお願いします。

運 動 部	文 化 部
サッカー部（男子） ソフトテニス部（男女） 男子硬式テニス部 女子硬式テニス部 男子バスケットボール部 水泳部（男女） 女子バスケットボール部 剣道部（男女） 女子バレーボール部	ウインドアンサンブル部 囲碁・将棋部 華道部 書道部 家庭科部 美術部 科学部 ギター部 文化図書ボランティア部 ダンス部

- 《 部活動のきまり（抜粋） 》
- （1）活動を終了して、午後6時30分までには、完全下校する。  
朝練習は、午前7時～午前8時05分まで
  - （2）学校行事、生徒会活動、学級活動（清掃活動なども含む）がある場合は、部活動よりもそれらを優先し取り組む。
  - （3）活動のルールを守り、顧問の指示に従うこと。
  - （4）定期考査一週間前は、原則として活動を停止とする。



担当の先生から説明を聞く関中生



ソフトテニス部



女子バスケットボール部



剣道部



水泳部



ダンス部



科学部



書道部



ギター部

## 練馬区における自然災害時の対応について

練馬区教育委員会では、自然災害が発生したときの対応として、以下のことを定めています。

### 1 地震発生時の保護者引き渡しの原則

#### 学校を含む地域の震度「震度5弱以上」

- ・保護者が引き取りに来るまで、生徒を学校に待機させる。
- ・時間がかかっても、保護者が引き取りに来るまでは、生徒を学校で保護しておく。

#### 学校を含む地域の震度「震度4以下」

- ・原則として、引き渡しは行わず、下校させる。
- ・交通機関に混乱が生じ、保護者が帰宅困難になることが予想される場合、事前に保護者からの届けがある生徒については、学校で待機させ、保護者の引き取りを待つ。

生徒が家庭で生活している際に、震度5弱以上の地震が発生した場合について 避難拠点要員が施設の被害状況を確認し、避難拠点を開設する。

### 2 気象警報発表時における臨時休業等の対応について

#### 臨時休業となる場合

- ・当日午前7時の時点で、気象庁から「練馬区」について「特別警報（大雨・強風・大雪・暴風雪等）」または、「暴風警報」「方風雪警報」が発表されている場合は、臨時休業となる。
- ・河川の洪水や浸水害が心配される地域は、「大雨警報」や「洪水警報」の発表により、各学校の判断で、臨時休業とすることができる。その際、保護者に学校の対応を事前に通知する。

練馬区では「震度5弱以上」で、区立小・中学校が、「避難拠点」を開設します。

(1) 震度5弱以上で、全ての教育活動が中止され、避難拠点が開設されます。

- ・夜間や休日の場合は、練馬区避難拠点要員が、避難拠点を開設します。
- ・平日で授業をやっている場合は、教職員が避難拠点を開設し、その後、区避難拠点要員と協力して避難拠点を運営していきます。
- ・「避難拠点」とは、「避難所」と「防災拠点」を合わせた言葉です。

(2) 関中学校では、備蓄倉庫に、避難備品や消耗品など、700人分が準備されています。

(3) 関中学校は、給水拠点を担っています。

(4) 避難拠点開設は、練馬区拠点要員が中心となって運営され、その後、町会などの地域住民の協力を得て「避難拠点運営連絡会」が運営していきます。避難拠点運営連絡会長は、関町北四・五丁目町会長の鳥羽さんです。

練馬区学校連絡メール（すぐメール）の登録をよろしくお願いします。

練馬区では、区立小学校・中学校に「練馬区学校連絡メール（通称：すぐメール）」を使用できるようにしてあります。

昨年度登録された旧1年生、旧2年生、旧3年生の保護者の方の登録は、平成29年3月末で、オールリセットになっています。そこで、新1年生も含め、新2年生及び新3年生の保護者の皆様に、今年度、保護者自身で「登録」をする必要があります。テストメールを4月27日（木）に送ります。

学校から「すぐメール」で送るものとして・・・

不審者情報

学校行事の開催の有無等の連絡（運動会は天候に関係なく実施の有無をお知らせします。）

運動会実施した場合の午後の開始時間、むかで決勝進出学級

非常時の連絡（台風接近による臨時休校、授業開始時間を遅らせる連絡、大災害時の緊急連絡や生徒引き取りの連絡等）

P T Aより依頼されたもの（会費徴収、総会委任状など）

様々な重要な連絡を「すぐメール」で行います。登録をされていない方は、登録をお願いします。すでに、「すぐメール」の登録方法プリントは、4月11日に生徒を通じて配布しています。

（問い合わせ先：黒田副校長 03 - 3929 - 0048）

## 連続した生徒欠席の場合の対応について

文部科学省は、「児童生徒の安全確保に係わる対応等について」を定め、都教委、区教委を通じて、以下のような具体的な対応を求められています。

生命または身体に重大な被害がおよぶおそれのある児童生徒の安全確保に係わる対応について

- （1）欠席連絡を有無を問わず、3日間連続で欠席した児童生徒には、学級担任等が家庭へ連絡をとり、本人確認を行う。
- （2）正当な理由なく休業日を除き引き続き7日間欠席した児童生徒には、家庭に連絡や訪問をして、本人確認を行う。
- （3）児童生徒の行方不明や家出が発生したり、トラブルに巻き込まれるおそれがある児童生徒の情報を学校が把握した際には、速やかに区教育委員会に連絡する。

欠席が連続した場合は、学校より連絡をさせていただくことがあります。ご理解の上、よろしくをお願いします。

### 《お願い》

- ・学校を休む場合は、生徒手帳の連絡欄に、保護者が理由を記入、押印して、友人や兄弟、姉妹を通じて学級担任に届けて下さい。
- ・やむを得ない場合は、午前8時～午前8時15分までの間に、保護者が学校に電話をして下さい。

（学校電話：03 - 3929 - 0048）

何か相談したいことがありましたら、「スクールカウンセラー」や「心のふれあい相談員」を活用して下さい。

関中学校では、原則木曜日に、鳥生あゆみスクールカウンセラーが、原則火曜日に、佐々木伸子心のふれあい相談員が来校し、生徒、保護者の方の相談に対応します。

相談時間：午前9時30分～午後5時（最終面接開始時間は、午後4時30分です）

生徒の利用時間は、原則として昼休みと放課後です。生徒が相談したい場合は、「直接相談室に来る」「担任の先生や副校長先生に申し込む」です。保護者の方も生徒と同様ですが、予約をしていただくとお待たせしません。

相談室直通電話は、「090 - 5508 - 8283」です。不在の場合は、学校の代表電話「03 - 3929 - 0048」へ副校長まで。

1年生については全員、鳥生あゆみスクールカウンセラーとの個別面接を行います。これは中学校入学当初は、小学校生活との違いから「中1ギャップ」を感じる生徒が多くいるからです。スクールカウンセラーと面識をもってもらい、相談しやすい生徒とスクールカウンセラーとの人間関係づくりを行うためです。

「学校だより」は、関中学校のホームページでもご覧いただけます。

保護者の皆様に配布する学校だよりは、白黒印刷ですが、ホームページをご覧になればカラーで見ることが出来ます。ただし、個人情報の視点から写真の画質はかなり下げています。ご了解下さい。また、ホームページでは、インフルエンザ等で出席停止になったとき、完治して登校するときに必要な「登校届」もダウンロードできます。また、学校経営計画、いじめ防止基本方針等も掲載しています。

関中学校 ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>